
多面的機能支払 メールマガジン
「農村ふるさと保全通信」 第 147 号(2025.3.26)
農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室



高めよう 地域協働の力！

多面的機能支払のメールマガジン「農村ふるさと保全通信」の第 147 号をお届けします。

-----第 147 号の目次-----

1 活動組織の活動紹介

いしばしなんぶ しもつけし
☆石橋南部環境保全会（栃木県下野市）☆

様々な方に共同活動に参加していただけるよう、積極的に声掛けをしたり、女性部会と連携して「コスモス祭り」を開催したりしています！

☆かほく市農地水環境保全管理協定運営委員会（石川県かほく市）☆

特産品の農業体験や伝統行事に地域の方々が参加することで地域コミュニティが強化されているほか、集落間でも協力し合うことで、共同活動の継続を図っています！

2 活動組織の女性役員へのインタビュー

みなみあだ ためん ごじょうしみなみあだちょう
☆南阿田地区多面ふるさと活動組織（奈良県五條市南阿田町）☆

女性の方が中心となり、景観形成活動として花の植栽を実施しています！

3 活動組織の活動の啓発・普及紹介

ひらまつ ひがしおうみし
☆ふるさと平松を守る会（滋賀県東近江市）☆

活動組織独自の広報誌において、活動の様子や活動予定だけでなく、滋賀県や農林水産省が公表している役立つ情報についても情報共有を行っています！

【編集後記】

■ 1. 活動組織の活動紹介(1) ^{いしはしなんぶ}石橋南部環境保全会(^{しもつけし}栃木県下野市)～ ■

～地区概要～

下野市の北部に位置し、一級河川の姿川沿いに広がる水田地帯において、本組織は活動しています。この地域では、広大な田園や多くの自然環境が残っており、地域に住む人々に美しい景観と豊かな恵みを与えています。

活動範囲は、田 117ha、畑 9ha、農道 19.8km、水路 38.2km です。



草刈りの様子

～主な取組～

◎ 本組織は水路や農道路肩の草刈りのほか、地区内の都市農村交流施設「ゆうがおパーク」に隣接した農地にコスモス畑を整備し、農道路肩にマリーゴールド、パンジーを植栽するなど、地域の環境美化に貢献しております。



生きもの調査

◎ 草刈りや泥上げなどの維持管理活動は、非農家の地域住民も参加しやすいように自治会代表者が積極的に周知しており、設立当初から高い参加率を維持しています。維持管理活動を地域全体で取り組むことにより、地域のコミュニティの強化に繋がっています。



コスモス祭りの会場風景

◎ 女性部会と連携してコスモス祭りを開催したり、大学研究員の方を招いて生きもの調査を実施したりと、非農業者や地域外住民の方との交流が盛んです。

◎ 防災・減災力を強化する取組として、本組織がモデル地区となり、「田んぼダム」の取組を始めました。豪雨災害時の農地及び農業用施設の被害軽減や流域集落の浸水被害軽減の一助となればと期待しております。



排水枡の設置（田んぼダム）

【石橋南部環境保全会 代表 石田】

編集担当 SDGs コメント

本組織では、地域外の方との交流も盛んに行われていることから、目標 16「多様な主体の参画による地域づくりを促進する。」に貢献しています。

また、豪雨災害時に、農地や集落の浸水被害を軽減するため、「田んぼダム」の取組を実施していることから、目標 13「気候変動及びその影響を軽減するための対策を実践する。」にも貢献しています。

これからも様々な方が参画する、地域一体となった活動を応援しています！



■ 1. 活動組織の活動紹介(2)

～かほく市農地水環境保全管理協定運営委員会(石川県かほく市)～ ■

～ 地 区 概 要 ～

石川県の中央に位置するかほく市は、西に日本海を望み、西から東へは海岸砂丘地、丘陵地を経て山地へと続き、水と緑の豊かな自然環境に恵まれています。砂丘地、平地、中山間地域などそれぞれの地域で特徴があり、その特性を生かした農作物が生産されています。

このような地域で活動する本広域協定は、旧市町村単位の2つの広域活動組織が合併し、単独の活動組織も加入したことで、現在は26組織で構成されています。

活動範囲は、田 586ha 畑 84ha、農道 138km、水路 268km、ため池 58 箇所です。

～ 主 な 取 組 ～

- ◎ 中山間地域では鳥獣被害防止対策として、毎年、非農業者も参加の上、地域ぐるみで電気柵の設置を行なっています。
- ◎ 草刈りや水路の泥上げのみならず、農道のコンクリート舗装なども地区内で協力して、直営施工で実施しています。
- ◎ 自治会や子ども会も参加して行われる特産品の「かほっくり（サツマイモ）」の植付けや収穫体験、さらには、「虫送り」で使用する松明作りなどを通じて、地域コミュニティの強化に努めています。
- ◎ 大きな括りの広域活動組織であることを活かし、地区間で流動的に交付金を融通し合うことで、交付金が不足している地区に



電気柵の設置



農道のコンクリート舗装



「かほっくり」の植付け体験



「虫送り」で使用する松明の準備

においても、農業用施設の維持管理を継続することができています。また、作業に係る人員についても、少しずつ地区間を跨いでの活動が広がってきています。

【かほく市農地水環境保全管理協定運営委員会】

編集担当 SDGs コメント

地域資源の適切な保全管理や直営施工で農道のコンクリート舗装を行うことで、自然災害等に対する対応力を強化していることから、目標 13「気候変動及びその影響を軽減するための対策を実践する。」に貢献しています。

また、特産物の農業体験や虫送り等の伝統行事に自治会や子ども会も参加し、老若男女問わず活躍できる環境が整えられていることから、目標 3「やすらぎや福祉の機会を提供する。」に貢献しています。さらに、伝統行事を若い世代に継承していることから、目標 11「住み続けられる地域をつくる。」への貢献にも繋がっています。

今後もこのような活動を通じ、地域コミュニティの形成や魅力的な農村の形成が図れるよう応援します。



■2. 女性役員へのインタビュー

みなみあだ
～南阿田地区多面ふるさと活動組織(奈良県五條市南阿田町)～
ごじょうしみなみあだちょう

組織の概要

1. 認定農用地
田：8.80ha 畑：2.89ha
※農地維持活動及び資源向上活動（共同）を実施
2. 農業用施設
水路：1.2km 農道：3.0km ため池：2 箇所
3. 活動開始時期
令和3年4月15日の自治会臨時総会で設立
イキイキサロン（南阿田サロン）は設立時からの構成員

お話ししてくださった皆様

○活動組織副代表・イキイキサロン代表

川元清子さん（中央）

○イキイキサロン役員

本田和子さん（左）

辻坂孝子さん（右）



※イキイキサロン：高齢者が増加する中、家で閉じこもりにならないように皆で集まって楽しくお話をして心が楽になってもらえたらという目的で設立。みんなで生き生き元気で過ごせるように交流会を開催。

～インタビュー～

○実施日時：令和6年6月25日（火）

○場所：南阿田集会所

Q：役員に就いたきっかけを教えてください。

A：活動組織が設立された際、活動組織の代表から「イキイキサロンは、地域のために貢献してくれている。多面的機能支払の活動の中で、地域の景観形成として花植えをする活動があるので、植栽部門を担当してもらえないか。」との提案がありました。その後、イキイキサロンの会員と相談した結果、満場一致で協力しようとなり、イキイキサロ



活動組織のPR看板

ンの活動の一環として行うようになりました。

Q：役員を引き受ける際に抵抗はありませんでしたか？

A：前任の女性の方から副代表を引き継いだので、抵抗はありませんでした。

Q：組織を運営する中で苦労したことを教えてください。

A：メンバーの協力のおかげで、苦労と思うことはあまりありません。役割分担を上手に行えていると思います。当初、イキイキサロンでは、お話をすることがメインでしたが、植栽部門を担わせてもらってからは、外へ出る機会も増え、みんなで協力して楽しみながら活動ができています。



植栽活動の参加者

Q：役員として心掛けていることを教えてください。

A：夏の暑い時期の草引き（手入れ）に活動してもらうのは大変なので、そのような時期は避けて活動を行うようにしています。仕事の都合で参加できない人も、休止中という形を取り、参加できるようになったら、いつでも気兼ねなく活動に参加できるようにしています。

Q：特に力を入れて取り組んでいる活動内容はありますか？

A：春はチューリップとベゴニア、秋はマリーゴールドとコスモスの植栽に挑戦しており、どの苗が長持ちをするのか、どの時期に種を播けば良いのかなど、試行錯誤をしながら知識を深めています。

Q：活動を行って良かったことを教えてください。

A：「楽しかった。また、声を掛けてね。」「きれいやね。」という構成員の声を聞くと、とてもやりがいを感じます。また、この活動を通して、他の地域の植栽活動にも興味を持つようになりました。



マリーゴールドを植栽する様子

Q：今後の展望や目標を教えてください。

A：地域住民の仲が良く、アドバイスやお手伝い（例えば、PR 看板の設置）が積極的に行われており、活動の輪が広がっています。今後は、植栽の場所を広げていき、地域外の人にも見てもらえるように一面のお花畑にしたいです。

植栽活動が地域コミュニティの強化に繋がるほか、情報交換の良いきっかけとなっています。人の繋がりを大切に、みんなで健康でイキイキと活動を続けたいと笑顔で語ってくださいました。



【奈良県土地改良事業団体連合会 西口】

植栽後のマリーゴールド

編集担当 SDGs コメント

本活動組織では、女性が役員として活動に参画しており、目標5（女性の参画により地域や活動組織の取り組みの可能性を広げる。）に貢献しています。

これからも地域の皆さんが元気に活動を継続し、地域の繋がりが更に強化されていくことを応援しています！



■3. 活動組織の活動の啓発・普及紹介～ふるさと平松^{ひらまつ}を守る会(滋賀県東近江市^{ひがしおうみ})～■

広報紙の概要

平成19年から活動組織独自の広報紙を作成し、活動の様子、共同活動やイベントの予定を情報発信しています。また、参考資料等の配布があった場合や、県や農林水産省から役に立つ情報がホームページ上で発信されている場合は、QRコードで紹介しています。

～工夫しているポイント～

ポイント1 活動の様子を写真で記録・掲載

活動の様子を写真で記録し、広報紙に掲載することで活動の成果がわかりやすいようにしています！

ポイント2 QRコードによる資料の紹介

活動に役立つ情報に、スマホで簡単にアクセスができるよう、アドレスではなくQRコードを掲載するようにしています！

ポイント3 今後の活動予定を掲載

地元住民や活動組織の構成員に向けて、今後の活動予定を掲載することで、共同活動の周知と参加率の確保を行っています！

ポイント1

活動の様子をわかりやすく写真で紹介しています！

世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策 「多面的機能支払交付金」

ふるさと平松を守る会だより

第 20 号
2024年7月27日

令和6年度活動紹介

点検・機能診断 透視度調査・水守当番

【農地の点検】


【農道の点検】


年度活動計画策定
令和6年5月5日年度活動計画の策定のため会議を行いました。


総会
令和6年5月12日総会を行いました。


のぼり旗設置(広報活動) 草刈り(総出)
「濁水防止」ののぼり旗は内向けの啓発。


令和6年7月7日清掃活動(草刈り)を行いました。


令和6年4月28日、水路の点検を行いました。(写真は、昨年度水路補修工事ヶ所)


の広報と位置付け掲揚しています。


農林水産省のHPでは小学生向け、中学生向けのマンガや動画による学習コンテンツが整備されています。是非ごらん下さい。


QRコード


外来種の駆除

オオキクイギクは特定外来生物です。見つけたら適正処理を行ってください。アメリカザリガニを野外に放さないでください

※滋賀県HPより





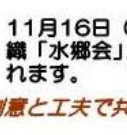






今後の活動予定

8月6日(火) 東近江農村まるごと保全広域協定運営委員会の主催により生きもの観察会が平松町地先で開催されます。


11月16日(土) 三重県鈴鹿市甲斐町の活動組織「水郷会」約30名のみなさんが視察に来られます。
創意と工夫で共同活動を実施し、地域に活性化を！


ポイント1

参考資料のQRコードを掲載しています！

ポイント3

直近に開催されるイベントを簡単に紹介しています！

■ 編集後記 ■

読者の皆様、こんにちは。いかがお過ごしでしょうか。今回の配信をもって、私が担当するメールマガジンは終了になります。1年間、御愛読いただきありがとうございました！

このメールマガジンを通じて、多面的機能支払交付金が全国各地の様々な地域で、有効に活用していただいていることを実感するとともに、活動組織ごとに様々な色をだしながら、活動をされている様子を紹介できたと思います。少しでも、多面的機能支払交付金の活用を検討したり、活動の幅を広げたりするきっかけになっていれば幸いです。

今後とも「農村ふるさと保全通信」をよろしくお願いいたします。次回のメールマガジンもお楽しみに！



◇多面的機能支払メールマガジン「農村ふるさと保全通信」バックナンバー◇

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/index.html

バックナンバーはこちらの二次元バーコードからご覧いただけます！→

◇「多面的機能支払交付金のロゴマーク」◇

ロゴマークは以下のサイトからご利用になれます。

活動内容の紹介や広報の発信などに、どんどんご活用ください！！

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/attach/pdf/tamen_siharai-31.pdf

◇配信先メールアドレスの変更・配信解除等◇

メールアドレス等の変更やメールマガジンの配信解除等は以下のサイトから。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

手続にはパスワードが必要です。

お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

◇多面版 SDGs アイディアシート（案）◇

SDGs アイディアシートのダウンロードは以下のサイトから。

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/jirei_SDGs.html

◇ご意見・ご感想等◇

メールマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）等に関するメールをお待ちしています！！

tamen_ml@maff.go.jp



高めよう 地域協働の力！

-----【発行】-----
〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
農林水産省農村振興局整備部農地資源課
多面的機能支払推進室（担当：青木、土田）
TEL：03-3502-8111（内線 85683）
